



通信

HP 学校だより
R6. 4. 10
NO. 2
文責 伊藤美佳



自分の身は自分で守る

8日(月)の1時間目に避難訓練を行いました。

第1回避難訓練は、火災発生時の避難です。入学、進級して間もないので、「新しい教室から避難するための経路を確認すること」が最も重要な目的です。

教室から運動場に出てきた1年生は、他の学年と混ざってしまい、少し迷子状態になっていました。担任の先生を探して、自分の並ぶ場所を見つけると、ほっとした顔をしていました。誰かが連れて行ってくれるのではなく、自分で見つけて行動することの大切さを学べたのではないかと思います。初めての避難訓練に、戸惑いながらも対応できた1年生でした。高学年は、静かに走って避難し、話す人の方をしっかりと見て聞くこともできていました。本当に災害にあったときにも、今日のような落ち着いた対応ができることを願います。

避難する時にパニックにならないように、常日頃から訓練するとよいことを伝えました。例えば、下校の際に並ぶとき、話さずに静かに待つこと、校内放送が入ったときに、体を止めて耳を傾けること、教室で先生の話、友達の意見を目と耳と心で聞くこと等です。

今回の避難訓練は火災を想定していましたが、今年になって多くの地震が発生しています。日頃から「もしものときに、どう行動するか」という視点をもって生活することも必要ではないでしょうか。ご家庭でも、防災のお話をぜひお子様としてください。

春の交通安全週間

6日(土)から春の交通安全週間が始まりました。(15日までです)

見守り隊の方々だけでなく、役場の方や交通指導員さん、地域の方々がたくさん登下校を見守ってくださっています。新しい学年に変わったばかりのこの時期に、交通事故が多発することを受けての交通安全週間です。また、交通安全週間に先駆けて、5日(金)の一斉下校時に、地域の見守り隊の方々がお越しになり、「青、緑、オレンジ色などの色ベストを着た人が、みんなを見守っています。青色のパトロールカーでも地域を回って、みんなの安全を見守っています。出会ったら、声をかけてくれるとうれしいです」とお話してくださいました。その後、一斉下校で帰る子どもたちを多くの方々が見守ってくださいました。

新年度が始まって一週間になります。緊張感も薄れてくるこの時期に、ご家庭でも登下校の様子、自転車の乗り方を見ていただき、子どもと交通安全について話し合う時間をとっていただければと思います。

